

確かな学力向上推進プラン

令和5年9月現在
江戸川区立葛西小学校

〈全国学力・学習状況調査より〉

学力向上に向けた目標値						
教科	令和4年度 結果		令和5年度 目標値		令和5年度 結果	
国語	14問	56%	問	65%	14問	69%
算数	16問	57%	問	70%	16問	61%
理科	17問	61%	問	%	問	%

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・朝学習 ・補習教室 ・ドリルパーク ・算数ベーシックドリル	・算数科学期末テスト 平均正答率80%以上 ・東京ベーシックドリル 診断シート70%以上
論点2 学習規律の徹底	・ノートの書き方の指導の徹底 ・話し合い活動のきまりとして、ハンドサインの活用	・ノートの書き方の指導の徹底 ・話し合い活動のきまりとして、ハンドサインの活用	・ノートの書き方の指導の徹底 ・話し合い活動のきまりとして、ハンドサインの活用	・ノートの書き方の指導の徹底 ・話し合い活動のきまりとして、ハンドサインの活用	・ノートの書き方の指導の徹底 ・児童が自己調整を図り、学習方法を選択する学習形態	・ノートの書き方の指導の徹底 ・話し合い活動のきまりとして、ハンドサインの活用	・学習規律を守っていますか。 肯定的な回答90%以上
論点3 生活習慣の確立	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・早寝、早起き、朝ごはんの徹底	・朝食を毎日食べていますか。 肯定的な回答96%以上
論点4 家庭学習の指導の充実	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進（音読・ひらがな・カタカナ・漢字・計算）	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進（音読・漢字・計算）	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進（音読・漢字・計算）	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進（音読・漢字・計算）	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進する（音読・漢字・計算）	・家庭学習を継続的に行い、学習習慣の定着を推進（音読・漢字・計算）	・宿題は児童の学力向上に効果を上げていますか。 肯定的な回答90%以上
論点5 言語に関する指導の充実	・ペア学習、グループ学習での話し合いを導入	・ペア学習、グループ学習での話し合いを導入	・ペア学習、グループ学習での話し合いを導入	・ペア学習、グループ学習での話し合いを導入	・ペア・グループ学習、Teams チャット内での意見交流	・ペア学習、グループ学習での話し合いを導入	・ペアやグループで話しているとき「よくわかった」と思う肯定的な回答80%以上
論点6 教員の学習指導力向上	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・教員による研修機会の充実 ・算数科の授業研究の推進	・算数の勉強は好きですか。 肯定的な回答80%以上

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> ひらがな・カタカナ、漢字の読み書きを反復練習させることで定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> どの単元でも、自分の考えをもち、友達と考えを伝え合う力を育み、自分の考えを深められるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めて扱う国語辞典の引き方を重点的に指導し、語句の意味を自ら調べ、文章の読み取りに活かそうとする態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることを重点的に指導し、豊かに感じたり想像したりする力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 物語文では、段落ごとの移り変わりに留まらず、挿絵と文章を関連させたり、情景描写と心情を関連させたりして総合的に読む力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明的文章の学習において内容理解のみに留めず、文章構成、言葉の遣い方等の工夫に目を向け、自己の表現に活かしていく。
社会			<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象から問題を見出し、自己の生活経験から答えを予想することを重点的に指導し、問題解決に主体的に取り組む態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象から学習問題を自ら見出し、主体的に取り組めるようにするために、資料の提示方法を工夫する。調べたことから自分の考えをもち、まとめられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象から問題を見出し、主体的に学習課題を設定できるようにする。また、学習課題の解決方法を児童が自分で選択し、自己調整を図りながら学習に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象から問題を見出し、主体的に学習課題を設定できるようにする。また、学習課題の解決方法を児童が教科書、資料集、タブレットから選択し、学習に取り組めるようにする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、プリント等で数の合成、加法、減法を重点的に反復練習させて、定着を図る。 数学的な見方、考え方を黒板にマグネットで貼ることで明確にし、学びを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 2桁の加法と減法、かけ算などの基本的な計算を重点的に繰り返し練習し、定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しく学習するわり算をはじめ、計算問題に繰り返し取り組ませることで、基本となる計算技能の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3年生までの既習を含め、基本的な計算や、算数器具の使い方を反復練習させる。数学的な見方・考え方を明らかにし、論理的に考え方を交流し合う活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 個に応じた指導となるよう、児童一人一人の課題に寄り添って学習に取り組めるようにし、基本的な技能の定着を図る。また、児童が必要感をもって交流できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な計算を繰り返し取りこませ、基本的な技能の定着を図る。問いを見出し、既習から解決の見通しをもたせる。考えを交流させ、理解を深めるよう指導する。
理科			<ul style="list-style-type: none"> 自然事象から問題を見出し、自己の生活経験から答えを予想することを重点的に指導し、問題解決に主体的に取り組む態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題に対して、自然の事物・現象同士を関連付けたり、自然の事物・現象と既習の内容や生活経験と関連付けたりするよう重点的に指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題を見出し、予想・仮説を立て、観察・実験、結果を整理・分析し、考察、結論を導き出す過程を年度初めに確認し、常にこの学習過程を意識できるよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題を見出し、解決していく過程である、問題設定、予想・仮説、観察・実験、結果の整理・分析、まとめの仕方について、常に意識できるよう指導する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> 必要なルールやマナーを守って安全に過ごそうとする態度を養う。 動植物の世話の仕方を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の成長に様々な人々が関わっていることに気付けるようにする。 動植物の世話の仕方を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとする態度を養う。 				
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 歌や楽器の演奏などで、友達との関わりを通して、自分の思いや願いを表現できる力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱や器楽の活動では、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするか思いをもって表現できるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めて扱うリコーダーの吹き方と共に、基本的な音符、休符、記号など、楽譜の読み方を重点的に指導し、音楽表現に生かすようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつことができるように、〔共通事項〕を支えとして、基礎的な表現と鑑賞の能力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい知識や技能を得たり生かしたりしながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもち、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、基礎的な表現と鑑賞の能力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 曲想と音楽の構造との関わりについて理解できるように、児童が感じ取った曲想を基にししながら、リズムや旋律、音の重なり、曲全体の構成の特徴に気づき、よさを味わえるようにする。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 多様な材料の扱い方や用具の使い方の定着を図る。 友達の作品の良さを見付けようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な材料の扱い方や用具の使い方の定着を図る。 つくりだす楽しさを見出し、工夫した作品作りができるようにする。 鑑賞活動を通して、作品のよさを見付けることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現ができるようにする。 形や色、方法や材料について知り、造形的なものの見方や考え材料や用具を活用し、自分らしい造形的な活動ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方について考え、創造的に発想や構想したり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの経験や技能を総合的に活かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりすることができるようにする。
家庭					<ul style="list-style-type: none"> 衣食住やその他家族や家庭の生活について関心を持ち、基本的な知識を身に付けるために、実践的・体験的な活動を取り入れ、進んで活用しようとする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住やその他家族や家庭の生活について、実践的・体験的な活動を通して基本的な知識・技能を身に付ける。それを進んで活用し、工夫しようとする態度を育てる。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 運動の楽しさを味わわせることを大切にするとともに、体育だけではなく、外遊びを通して、走・跳などの動きをする機会をできるだけ確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊びに進んで取り組み、楽しく遊ぶための工夫や友達のよいところなどを友達に伝えながら学習する機会を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動を通して、多様な動きをする中で、自分自身やグループでめあてを立て、学習活動に取り組む態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝えたり、友達の考えを認めたりする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見付け、課題解決のために自分自身で活動を工夫したり、仲間と協力しながら粘り強く活動に取り組んだりして、体力の向上に努めようとする主体的な態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題と向き合い、課題解決に向けて、仲間と協力しながら工夫して粘り強く活動に取り組み、体力の向上に努めようとする主体的な態度を養う。